

## 「ごみの減量推進に向けた基本方針（案）」に関する意見公募（パブリックコメント）の結果について

### ■意見募集期間

令和2年12月21日～令和3年1月29日

### ■意見提出数等

○提出人数：15人 ○意見数：43件

### ■意見の内容とこれに対する町の考え方

※寄せられた意見の中で、一部要約しているものもあります。

※寄せられた意見の中で、本方針（案）に関連のないものについては、公表の対象から除外しています。

#### 【指定ごみ袋制度について】

No.	意見の内容	町の考え方
1	透明のごみ袋にしたら、ごみの減量化につながるというのは、安易な考えだと思います。大山崎町ではごみの減量化が進んでいると聞きます。今まで分別してない人はごみ袋が透明になったとしても、分別するとは思えません。それよりも啓もう活動を徹底したほうが良いと思います。大山崎町民を信頼してください。	本町のごみの排出量は、町民皆様のご協力のもと町策定の処理計画を満たしておりますが、残念ながら、国・府の基準は満たしておりません。次の世代に引き継ぐ中で、今まで以上にごみの排出量を減らしていくことが、重要であると考えております。世界におきましても広く環境問題が取り上げられており、SDGsやゼロカーボンシティ宣言などの動きがあります。今後は、各分野におきましても啓発事業にも努めてまいりたいと考えます。
2	経済的負担になります。特にごみの多い子育て家庭に負担が増えます。	先行して近隣市が指定ごみ袋制度を導入されていますが、価格については、市販のごみ袋と同様にそれぞれの販売店が独自に定める価格（市場価格）で販売され、一般的なごみ袋と同程度で販売されていることを確認しております。レジ袋等についても、有料化が進みマイバックを利用される方も増えており、皆さんの意識も大きく変わってまいりました。すでに分別をしっかりと頂いている方もおられますが、ごみの組成分析結果では、まだまだ多くの資源ごみが混入しております。町民皆様には、分別によるごみの減量にご理解とご協力をお願いするものです。なお、今回の指定ごみ袋は、ごみ処理（収集や焼却）の費用を上乗せして販売する「ごみの有料化制度」ではなく、それを前提としたものではないことをご理解ください。
3	ごみ収集有料化につながるのではないかと危惧します。住民サービスを後退させないでください。	
4	可燃物の袋に不燃物を入れている人はごく少数だと思うので、そんな人のために不燃物を分けて捨てている大多数の人が、高いごみ袋を買わされるのは、納得できません。	
5	ごみの分別は意識の問題であり、袋の問題ではないと思います。私の家ではごみ袋は購入せず、使わないレジ袋やポリ袋で対応してきました。「指定ごみ袋」が導入されたら確実に家計の負担が増えます。少なくとも無料でごみ袋を配布すべきです。町が決めた制度を町民に押しつけ、さらに費用負担させるなど、言語道断です。絶対に、導入しないでください。	
6	私はレジ袋もずいぶん前から受け取りません。しかし、何かが届くたびに数枚のポリ袋が出ます。それをごみ袋や、他の物の保存袋としてや、その後にごみ袋として再・再々利用して工夫しているつもりです。それも、困るとおっしゃるのなら、やはり、啓発活動を進めてほしいと思います。	
7	ごみの減量化を進めるべきだと思いますが、ごみ袋を有料化するだけで達成できないと思います。分別に気を使って出している人も少なからずいるはずですが、一律にごみ袋の有料化をする前に取り組んでほしいことがあるので、提案には反対です。	
8	指定ごみ袋は反対です。他の自治体では、処理費用も含んだ値段になっているところがあるようです。それにつながる可能性はもちこまないでほしいです。他所から持ち込まれのを防ぐという事ですが、その実情はどのくらいのものなのでしょうか。	
9	有料化にむけての一步なのではないか？	

10	ごみの減量化に向けた対策をいろいろ検討していただき、減少していることをお聞きしています。さらに、減量化に向けてさまざまな対応をしていただき、私たちも協力していきたいと思いますが、ごみ袋の指定ごみ袋制度の導入については、再考をお願いします。	中身の見える半透明のごみ袋にすることにより、ごみの分別が促進され、燃えるごみの減量化と資源ごみの再資源化を向上させることができます。また、ガスボンベやバッテリー等が混入しないことで、収集運搬・焼却炉での危険性が低減します。その結果として、中間処理施設（乙訓環境衛生組合）の焼却炉等の関連施設更新時期の延命と維持管理費の軽減が図れます。さらに最終処分場である勝竜寺埋立地（長岡京市）、大阪湾埋立地の延命につなげていくものです。こうした一連の流れは、決して他人事ではなく、次世代に先送りするものでもなく、今できることを始めておくことが大切だと考えております。ごみ袋を指定する理由として、透明・半透明の判断に個人差があることから、収集においても混乱が生じる可能性があります。また、指定袋にすることにより、他市町からの越境ごみも減少すると考えておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。
11	ごみの減量化には賛成です。その方法についてもっと議論が必要だと思います。	
12	分別をすすめるため、半透明のごみ袋の導入は反対ではありませんが指定の袋にする必要はないと思います。	
13	指定袋でなくても透明であればよいのではないかと？	
14	まず袋を透明にするということですが指定袋にする必要はありますか？府内の他自治体で、透明な袋とだけは決め指定袋を使っていないところがあると聞いています。大山崎でもその方向でやって欲しいと思います。	
15	指定ごみ袋制度について反対です。（同旨2件）	
16	手間がかかります。不法投棄につながりかねません。規制するより本気で減らすならポイント付加制度にするなどお徳のある制度をつくった方がいいです。外国では空き缶回収にポイントを付けて子どもにも意識を持たせている例があります。強制で人の行動を変えることはできません。「北風と太陽」です。	他の自治体で、指定ごみ袋の導入により不法投棄が増えたという事例は見受けられませんが、引き続きパトロールや啓発活動などにより抑制を図ってまいります。また、ご意見を頂いた制度も含めて、今後の検討課題とさせていただきます。
17	ここ大山崎町のごみ収集は、すでに他市（京都市など）や国のレベルよりも進んでいると思います。特に、不燃ごみは分別もしっかりできていますし、指導員の方も細かく説明してくださいませ。私たちも、かなり厳格に分別しています。袋を半透明で有料にすることは、何一つ、今のごみ問題を解決するとは思えません。半透明にすると（プライバシーを守る権利はありますから）、何か別の物に包んで出すなど、かえってごみは増えます。ただ、今も黒いごみ袋に入れている人には、（危険なものもあるかも…）別の色の物をお願いするのがいいかもと思います。	
18	レジ袋を中に入れないと決めてしまうのは実情に合わない気がします。見せたくないごみもあるし、生ごみなどは台所でビニル袋に入れています。緩やかな取り決めにしてほしいです。	個人が特定できるものや見られたくないものを排出する際には、内袋の使用を禁止するものではありませんが、極力控えていただくようご協力をお願いします。
19	ごみは個人情報のかたまりです。従ってみなさん、黒や青い色の袋に入れて捨てているのです。それを中身が見えるように半透明にするの事ですが、ごみの減量の為とかありますが、かえって紙に包んだり、他の紙に入れたりとなるとと思います。SDGsの取り組みともいわれていますが、以上に述べたように逆効果だと思います。	
20	可燃物でも他人に見られたくないごみもあります。そういう場合、見えないポリ袋に入れた上で、半透明の袋に入れる等、かえってポリ袋のむだが増える等の危惧はないでしょうか。	
21	女性の場合、トイレの汚物などは黒い袋などを使っています。それは使用したいです。なんでも見えてしまうのも困ります。	

22	円団の南西（上の方）の年輩の人はごみ袋が買いに行けない。生協の宅配であつかうなど工夫がある。おむつ（赤ちゃん、お年寄り）は無料配布。ごみが出せない（身体的に）方のアシストを考えている。	指定ごみ袋の購入については、できるだけ入手しやすくなるよう、取扱店の拡大等に努めてまいります。
23	指定ごみ袋になっても45リットル2コは続くのか。	45リットルのごみ袋2つまで無料で収集する運用については、継続させていただきます。

【指定ごみ袋制度の周知について】

No.	意見の内容	町の考え方
1	住民のみなさまに広く周知されていません。（京都新聞の記事で長岡京市の実施を知りました。）	令和4年中の実施を予定しておりますので、今後説明会の開催や広報、町ホームページの掲載などで周知・説明に努めます。

【指定ごみ袋の仕様について】

No.	意見の内容	町の考え方
1	家族が多いとき、ごみの量は多いです。ごみ袋のいろいろであってほしいです。	大容量のごみ袋については、持ち運びやすさの点から、導入する予定はありません。単身世帯等でごみの量が少ない方につきましては、中サイズ（30リットル）・小サイズ（15リットル）等の指定ごみ袋を予定しております。

【ごみの分別について】

No.	意見の内容	町の考え方
1	不燃物の収集について、働いている人は出勤前に遠いセンターまで行くのは大変だから、月に1度でも日曜日に集めてはどうですか。	資源ごみを出しやすくする方策については、検討してまいります。
2	ごみについて…「他市にあわせて…」とありましたが、本町としてみなさん、ごみの減量については、みなさんの努力で街を見てもほんの少量です。努力しています。中身についても、紙やポリ袋の混入があるとの事ですが、仕分けしづらいから混入してしまうのです。それを徹底するのなら、町民への啓発活動をすべきです。それでも達成できない時にごみ袋指定への道となるのはしかたありません。燃えないごみは、ステーションで指導して下さる方がおり、大変助かっています。捨てる物が何ごみになるのか分からないものが以前より多くなっているからです。また、資源ごみも、このコロナ禍で家の整理をして多く出て来ました。きちんと回収日に出しています。回収業者も親切に対応してくれまます。	引き続き先進事例なども参考にするなど、分かりやすい分別方法の検討と啓発等に努めてまいります。
3	リサイクルのものについて、出しやすくする方法の検討を。管理についての課題は多いと思いますが、自分の都合に合わせて出せる常設ステーションがあればいいと思います。そこに行けば、具体物で分け方がわかる展示がしてあるとか…。町として、ごみの問題を今後の環境問題の一環として位置付けて検討をお願いします。	ご意見いただいた常設ステーションについては、利便性向上の観点からも必要性はあると考えておりますが、ご指摘の通り管理上の課題（騒音・ごみ散乱・火災・車の駐停車等）が多く、また設置場所についても近隣住民への対策が必要となることから慎重に考えてまいります。

4	<p>ごみ分別について、円明寺団地（テラス）高齢者夫婦二人暮らし、ひとりぐらしが増え、1回に出すごみの量は減っています。又、生ごみは週2回ですが、週1回出すのです。</p> <p>分別については、週がわりでちがうので、まちがえて出す方もいらっしゃいます。分別の仕方も、あいまいになっておられる方もいます。</p> <p>燃えないごみの日には分別指導等して下さる方がいらっしゃるのので、助けになりありがたいです。特にプラスチックごみの日にペットボトルを入れてあるのを時々見ます。かごに分かりやすく写真等の表示をつけるとより分かりやすいかもしれません。分別の仕方は今のままでいいですが、より分かりやすくすることがいいと思います。</p>	<p>高齢者のごみ出しは、全国においても共通した課題であると認識しており、本町におきましては社会福祉協議会において「くらし助け愛サポーター制度」（有料）がありますが、ごみを出しやすくする施策として持続可能な取り組みを検討してまいります。</p>
5	<p>分別をすすめるにあたって第5週の（その他プラ）収集を実施してほしい。2週分ためておくのは大変です。</p>	<p>ごみの分別を促進する方法の1つとして検討してまいります。</p>

【ごみの減量について】

No.	意見の内容	町の考え方
1	<p>ごみの減量を計るという事で、半透明の袋が提案されてる様ですが、大山崎町では減量の目標は達成されていると聞きます。町民の姿勢を尊重、信頼してほしいです。</p>	<p>平成19年3月に策定した計画において設定したごみ減量目標については、住民の皆様のご協力により、この数年間は達成できている状況です。しかしながら、計画策定時と現在とでは社会を取り巻く状況が大きく変わっており、目標設定の見直しが必要となっています。</p>
2	<p>減量の為のアイデアをもっと話し合いたいです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・例えば、ある市では不燃ごみのスペースに「まだ使用できるもの」の置き場所を設け、減量の効果を上げている様です。再利用しあう事で物を大事にするという気持ちが高まるのではないのでしょうか。</li> <li>・ごみ袋の変更をする前にアイデアを広報等で交流するというのはどうでしょうか。</li> </ul>	<p>本町におきましても「町民リサイクル制度」を展開しておりますが、減量のためのアイデアとして参考にさせていただきます。</p>
3	<p>ごみの減量化には賛成です。その方法についてもっと議論が必要だと思います。</p>	<p>ごみの減量施策は、施設（ハード）や制度（ソフト）など多岐にわたると考えており、町民皆さんからもアイデア等をいただき、大山崎町廃棄物減量等推進審議会等において、議論をかさねてまいりたいと考えます。</p>
4	<p>ごみ減量推進の目的を、大山崎町として何を最優先にするのか、明らかにしてください。</p> <p>まず、ごみ減量はこれまですすんでいないのですか。人口や世帯の動勢とごみの量の増減を分析する必要があるのではないですか。</p> <p>目標に対して達成度は低いのでしょうか。ごみの分別はかなり定着していると思うのですが、分別しているどの部分のところの減量がすすんでいないのか、これもはっきりさせて、これからの減量にどう取り組むかを明らかにした方がいいと思います。</p>	<p>ごみの分別促進が、燃えるごみの減量化に加え、資源ごみの再資源化向上に有効であると考えます。今回実施した組成分析調査では、プラスチック類、紙類の資源化可能物が燃えるごみの中に多く含まれていました。引き続き資源ごみを出しやすくする方策について、取り組みやすい環境づくりに努めてまいります。</p>

【その他】

No.	意見の内容	町の考え方
1	<p>ごみ収集有料化ではないとのこと、安心はしていますが、指定ゴミ袋となると不便さは増すわけです。そういう意味では住民サービスの低下となります。</p> <p>自治体によるサービスの低下が、住民のモラルの低下にならないことを祈ります。</p> <p>京阪電車沿線で家庭ごみが駅ゴミ箱に持ち込まれるという事態が生じ、1月いっぱい駅のごみ箱を撤去しなければならないという事態が生じています。</p> <p>大山崎町民はそんなことはしないとは思いますが・・・。</p> <p>指定ゴミ袋を切らしてしまって、普通袋で戸外に出し、それが回収されずに通りに放置されて、カラスにより散乱させられる・・・そんな事例はありうるのでは？</p> <p>サービスの低下によって気持ち良い街が壊されることのないことを切望します。町民の努力では減らない事があります。商品の製造・販売段階での過大包装やパッキン、バック、ボトルの多様等々について社会全体の啓蒙が必要と思います。</p> <p>ごみ減量は各家庭の責任より、メーカー・販売業が包装方法改善などを本気で取り組まないと、個人がどんなに頑張っても、買ってきてしまうわけですから、総量はそんなに減らないと思います。</p>	<p>商品の過大包装等につきましては、町だけにとどまる課題ではないため、国・府等を通じ、関連する業界等へ改善を要望してまいります。その他、ご意見として承ります。</p>
2	<p>町民の努力では減らない事があります。商品の製造・販売段階での過大包装やパッキン、バック、ボトルの多様等々について社会全体の啓蒙が必要と思います。</p>	
3	<p>ごみ問題は家庭にだけ減量を求めるのでは限界があります。過重包装などもっと企業が考えること・企業に求めていくことが必要ではないでしょうか？</p>	
4	<p>今の時期（コロナ）では、家庭内でのごみが増えると思います。社会的な状況に左右されます。社会全体でプラスチックなどの包装等見直さなければ、私達町民の努力だけでは大変な部分が多数あります。</p>	
5	<p>ごみについての基本的考えは「これ以上地球環境を悪化させない」を基本に根本的に考え直すことが大切だと思います。今やっている収集方法も必ずしも最善とは言えなくなるかもしれません。</p>	<p>環境への配慮など、継続して検討し取り組んでまいります。</p>
6	<p>答申を読みました。ごみ問題をもっと住民に発信する機会を増やして欲しいと思いました。なぜなら、私の周りでごみ問題には大いに関心があるにもかかわらず、この答申のことやパブリックコメントのことを全く知らないという方が多いからです。</p>	<p>広報誌、町ホームページ、公共施設へ意見書を設置しておりますが、今まで以上に関心を持っていただくよう改善に努めます。</p>
7	<p>乙環で集められた後の処理も不安。2市1町での収集種の違いを改善できないでしょうか。（住民が努力して分別する必要があるのかなと思う）</p>	<p>2市と協働しながら、ごみ減量に向けて取り組んでまいりたいと考えております。</p>
8	<p>収集は大変だと思いますが、できるだけ個々の家の前にだす方式に変えた方がいいと思います。</p>	<p>収集時間の問題や、個々の家での収集方式よりもステーション方式を希望されるご意見もあることから、慎重に検討してまいります。</p>
9	<p>大気中のCO2減らす等、地球規模の過大のほとんどの原因は、大企業、大量のプラごみを出す経済活動だと思うのです。ごみ袋有料化ではまったく解決しないでしょう。</p>	<p>事業活動や経済活動による地球温暖化への対策と合わせ、ひとりひとりができることに取り組むことが重要と考えます。なお、導入する指定ごみ袋には処理手数料等は含まれておらず、いわゆる有料のごみ袋ではありません。</p>